

令和5年度第2回 市政懇談会（会議要旨）

日時	令和5年7月26日（水） 10時00分 ～ 11時00分
場所	上宇部ふれあいセンター
テーマ	フリートーク
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 篠崎市長 ○ 上宇部地区代表者（6名） <ul style="list-style-type: none"> 上宇部地域づくり協議会会長 浅田 宏之 上宇部地区自治会連合会会長 日高 隆子 上宇部地区社会福祉協議会会長 藤井 芳治 交通安全協会上宇部分会分会長 大谷 欣二 上宇部自主防災会会計 住居 孝紀 上宇部母子保健推進委員会会長 越智 政代 ○ 琴芝地区代表者（5名） <ul style="list-style-type: none"> 琴芝地区コミュニティ推進協議会・自治会連合会会長 井上 博己 琴芝地区文化体育委員会会長 隅田 真一 琴芝地区民生・児童委員協議会会長 上原 雅子 琴芝地区社会福祉協議会会長 石原 孝行 宇部市・琴芝地区婦人会協議会会長 藤井 恵子 ○ 事務局（総合政策部広報広聴課、上宇部・琴芝ふれあいセンター、地域支援員）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 山口県は餅まきが盛んなので、宇部市を餅まきで日本一にしたい。（上宇部地区社会福祉協議会会長）→今後のまつりで餅まきをしたいという案が出ている。（市長） ○ 朝の通勤時間帯は渋滞する。市から企業に始業時間をずらすように働きかけるなど、交通の環境整備を考えてほしい。（交通安全協会上宇部分会分会長）→公共交通をいかに使ってもらえるのかを考える。（市長） ○ 防災教育の一環として、ジュニア防災士を推進してはどうか。子どもたちが防災に取り組めば、大人の意識も変わると思う。（上宇部自主防災会会計）→地域で防災訓練をするなど、地域と協働しながら防災教育を進めていく。（市長） ○ 市から自治会に地域住民の個人情報を教えてもらえなくなった。住民の個人情報がないと災害時に援助ができない。特に集合住宅の住民の情報が全くない。（上宇部地区自治会連合会会長）→国へ要望を出していく。（市長） ○ 自治会や婦人会では個別に訪問して、班で個人情報を共有することを呼び掛けている。説明に伺うと、概ね納得してもらえる。（琴芝地区文化体育委員会会長） ○ 自治会長が誰か聞かれたら、自治会長の個人情報を教えていいのか。（上宇部地区社会福祉協議会会長）→確認して回答する。（市長） ○ 小中一貫教育を推進してほしい。地区内に複数の中学校区があり、地域と学校の連携がうまくいっていないと感じる。（上宇部地域づくり協議会会長）→宇部市立小中学校

	<p>適正規模・適正配置審議会でも子どもたちにとって一番よい教育環境を検討している。その中で、小中一貫教育がよいという結論が出たら進めていく。(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校の部活動の時間が短い。(上宇部地区社会福祉協議会会長) →部活動をこれまでと同様の体制で維持していくことは、教員の働き方改革の観点からも厳しくなっている。国も学校部活動の地域移行を進めている。子どもたちがスポーツを楽しめる環境を整備していく。(市長) ○ 部活の地域移行について、スポーツ指導の補助に学生アルバイトを活用してはどうか。(宇部市・琴芝地区婦人会協議会会長) →検討する。(市長) ○ 地元の中小企業と市長が懇談する機会がほしい。(宇部市・琴芝地区婦人会協議会会長) →検討する。(市長) ○ 民生委員の定年について、宇部市は75歳までだが、山口市と同様に80歳まで延長してほしい。(琴芝地区民生・児童委員協議会会長) →民生委員の定年については、宇部市民生委員推薦会が話し合っただけで決めたものなので尊重したい。今回頂いた定年延長の意見はしっかりと受け止める。(市長) ○ 45年前に真締川の御手洗橋を建て替える計画があったが、地域住民の反対で工事直前に中止になった。もう建て替えの予定はないのか。(上宇部地区社会福祉協議会会長) →確認して回答する。(市長) ○ 風呂が迫交差点の東の歩道を拡張する話はどうなったのか。(上宇部地域づくり協議会会長) →確認して回答する。(市長)
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会活動における個人情報の開示について、国へ要望を出す。 ○ 学生アルバイトによる部活のスポーツ指導の補助を検討する。 ○ 地元の中小企業との市政懇談会開催を検討する。 ○ 自治会長の個人情報の取り扱い、御手洗橋の架け替え、風呂が迫交差点の東の歩道の拡張について、確認して回答する。